

令和7年1月14日

報道機関各位

青森県環境エネルギー部環境政策課

中小企業のためのESG金融・脱炭素経営セミナーの開催について

県内中小企業の脱炭素に向けた取組を促進するため、標記セミナーを金融機関等との連携により開催しますので、取材方よろしくお願ひします。

記

1 開催日時・開催場所

令和7年1月17日（金）14:00～16:00

ねぶたの家 ワ・ラッセ イベントホール（青森市安方1-1-1）

2 開催内容

(1) 情報提供

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES） 上席研究員 藤野 純一 氏

(2) 基調講演

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 フェロー 吉高 まり 氏

「サステナビリティに係る国内外の動向～脱炭素社会における企業・地域のあり方～」

(3) パネルディスカッション

「地域脱炭素に向けて求められる地域金融機関や地域企業の役割と課題について」

コーディネーター 藤野 純一 氏

パネリスト 吉高 まり 氏

須藤 慎治 氏（株式会社プロクレアホールディングス 取締役）

小坂 仁志 氏（株式会社小坂工務店 代表取締役）

小谷 知也 青森県副知事

報道機関用提供資料（連絡先）		
担当課（室） （G・担当名）	環境政策課 地球温暖化対策グループ GM 柿谷 政和 主査 竹谷 公貴	
電話番号	内線	6417
	直通	017-734-9243
報道監	環境エネルギー部 次長 山舘 清章	

中小企業のための ESG金融・脱炭素経営セミナー

in 青森

1.17²⁰²⁵ (金)

14:00-16:00

ねぶたの家 ワ・ラッセ
イベントホール (青森市安方1-1-1)

脱炭素の波に乗り遅れるな!!

企業の動きを牽引する金融機関、脱炭素を志向する資金の流れ、
環境・社会・ガバナンスの視点が、投資に活かされています。

資金調達は自社で? 出資や融資で?

パリ協定以降、企業に影響力を持つ金融機関や投資家は、

気候変動対策を行わないことを経済的リスクと捉えて企業を評価するようになりました。

脱炭素の波は地域の中小企業にも。この波に乗り遅れない知恵とヒントが見つかります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



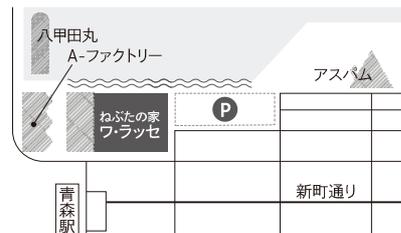
基調講演 | 吉高まり氏

「サステナビリティに係る国内外の動向～脱炭素社会における企業・地域のあり方～」

入場
無料

要申込み

QRコード、FAX、メールから
お申込みください



主催 | 青森県、青森県地球温暖化防止活動推進センター、青森市地球温暖化防止活動推進センター

共催 | 東北環境パートナーシップオフィス(EPO東北)

後援 | 青森市、環境省東北地方環境事務所、青森商工会議所、青森県商工会議所連合会、

青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会、株式会社ブロックリアホールディングス、東奥日報社

事務局 | NPO法人青森県環境パートナーシップセンター 〒030-0861 青森市長島2-1-5 みどりやビル9F

TEL 017-721-2480 FAX 017-723-7631 E-mail info@eco-aomori.jp

*このセミナーは2024(令和6)年度環境省地球温暖化防止活動促進事業の一環として実施しています。

デコ活
くらしの中のエコろがけ

PROGRAM

- 13:30 ● 開場
- 14:00 ● 開会あいさつ
小谷知也 青森県副知事
- 14:05 ● 情報提供
藤野純一 氏 公益財団法人地球戦略研究所 (IGES) 上席研究員
サステナビリティ統合センター プログラムディレクター
- 14:20 ● 基調講演
吉高まり 氏
タイトル「サステナビリティに係る国内外の動向～
脱炭素社会における企業・地域のあり方～」
- 15:00 ● 休憩
- 15:10 ● パネルディスカッション
テーマ「地域脱炭素に向けて求められる地域金融機関や
地域企業の役割と課題について」
コーディネーター 藤野純一 氏
パネリスト 吉高まり 氏
須藤慎治 氏 株式会社プロクレアホールディングス 取締役
小坂仁志 氏 株式会社小坂工務店 代表取締役
小谷知也 青森県副知事
- 16:00 ● 開会あいさつ
渋谷拓弥 青森県地球温暖化防止活動推進センター センター長
- 参加者交流タイム**
16:30まで会場を開放しています。名刺交換など自由に交流してください。

*会場内に展示コーナーを設けています。企業紹介パンフレットなど、お持ちください。
事前にお送り戴ければ、事務局でセットいたします。

お申込み

QRコード →

受付専用フォームから



FAX または

Eメール (info@eco-aomori.jp)

右記の内容をご記入いただきお送りください。

申込締切 | 2025年1月10日(金)

*定員に達し次第、締め切らせていただきます。

お問合せ

事務局: NPO法人青森県環境パートナーシップセンター

〒030-0861 青森市長島2-1-5 みどりやビル9F

TEL 017-721-2480 FAX 017-723-7631

E-mail miura@eco-aomori.jp

http://www.eco-aomori.jp

FAX 申込書 017-723-7631

NPO法人青森県環境パートナーシップセンター 行き

氏名

他

名

*複数の場合は、「他〇名」と入れてください。

所属

電話番号 勤務先 自宅 携帯

住所 〒

メールアドレス

連絡事項

*複数の場合は代表者のみご記入ください。

吉高まり (よしたか まり)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
フェロー (サステナビリティ)



東京大学教養学部客員教授。慶應義塾大学特別招聘教授。米国ミネソタ大学環境・サステナビリティ大学院 (現) 科学修士。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士 (学術)。IT企業、米国投資銀行などで勤務。2000年に排出権取引ビジネス立ち上げのため現三菱UFJ

モルガン・スタンレー証券に入社。環境金融コンサルティング業務に長年従事。2020年5月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング入社。現在は多様なセクターに、気候変動、GX、サステナブルファイナンス等についてアドバイス等を提供。環境省脱炭素先行地域評価委員会委員。その他国の審議会等に多数従事。

藤野純一 (ふじの じゅんいち)

公益財団法人地域環境戦略研究機関 (IGES) 上席研究員



1972年5月生、大阪府吹田市出身。東京大学博士課程取得 (電気工学)。2000年4月につくばにある国立環境研究所へ入所。2004年4月から5年間実施した日本低炭素社会シナリオ研究で2050年までにCO2を大幅削減する社会を描く。東日本大震災をきっかけに福島の再エネ復興さらには飯館村の復興計画づくりに関わる。2022年1月より環境省「地域脱炭素先行地域」評価委員会委員 (座長代理)。著書に「マンガでわかる脱炭素」、「知りたい!カーボンニュートラル 脱炭素社会のためにできること」など多数。

島の再エネ復興さらには飯館村の復興計画づくりに関わる。2022年1月より環境省「地域脱炭素先行地域」評価委員会委員 (座長代理)。著書に「マンガでわかる脱炭素」、「知りたい!カーボンニュートラル 脱炭素社会のためにできること」など多数。

須藤慎治 (すとう しんじ)

株式会社プロクレアホールディングス 取締役



青森県平川市 (旧尾上町) 出身。弘前大学理学部卒。1992年4月みちのく銀行入行。2023年6月から同行代表取締役専務。サステナビリティ推進に長く関わってきた。2025年1月青森みちのく銀行取締役専務に就任予定。

小坂仁志 (こさか ひとし)

株式会社小坂工務店 代表取締役



令和2年経済産業省から「地域未来牽引企業」の認定を受けた。米軍三沢基地の受注拡大に注力し、三沢市地域経済の成長・発展に取り組んでいる。GXや人材確保といった中小企業が抱える課題を乗り越え、「100億企業」の中堅企業となることを目指している。再エネ活用、資源のリユース・リサイクル、J-クレジット創出など環境対策にも力を入れ、脱炭素経営を進めている。

用、資源のリユース・リサイクル、J-クレジット創出など環境対策にも力を入れ、脱炭素経営を進めている。